

IP カメラ iCamera2

※ 以下記載の画面イメージは一部実際と異なる場合がございます。

目 次

IP カメラ iCamera2	1
● 作業の前にご確認いただきたいこと	2
1. 各部の名称と機能	2
2. 同封物について同封物は以下となっております。	3
3. 設置場所を確認する	3
4. その他設置前に必ずご確認くださいこと	3
● デバイスを設置・設定（ペアリング）する	4
5. デバイスの事前準備をおこなう	4
6. インストーラーアプリで「デバイス登録」をおこなう	6
7. インストーラーアプリで電波強度や品質を確認する	6
8. インストーラーアプリでデバイスの動作を確認する	6
9. インストーラーアプリでデバイスの設定値を変更する	6
10. デバイスを本設置する	7
11. インストーラーアプリでの作業を完了させる	9
12. Taprica の設定をする	10
13. Taprica でカメラを Wi-Fi 接続設定を実施する	12
14. インストーラーアプリでペアリング解除する	15
● デバイスをリセットする	15
15. リセットの準備をする	15
16. リセットボタンを長押しする	15
17. リセット完了を確認する	15

● 作業の前にご確認いただきたいこと

1. 各部の名称と機能



- ① レンズ：レンズを通して撮影をします。
- ② ライトセンサー：明るさ（LUX）を検知します。
- ③ 電源／Wi-Fi ランプ
 - ・点灯：電源 ON
 - ・点滅：Wi-Fi 電波強度（最初の 5 分間のみ）
3 段階の点滅の速さ（早い、中程度、遅い）で
表示：早い方が電波強度強
- ④ ネットワークランプ
 - ・点灯：ネットワーク接続確立済み
 - ・点滅：データ通信中（送信／受信）
- ⑤ WPS ランプ
 - ・点灯：WPS 接続に失敗すると 5 秒点灯
 - ・点滅：WPS 接続処理中
（接続に成功すると消灯し、④ネットワークラ
ンプが点灯します）
- ⑥ LAN ポート
- ⑦ マイク：通常使用しません
- ⑧ WPS／リセットボタン
 - ・短押し：WPS モード切替（3 秒以内に離す）
 - ・長押し：11 秒以上長押しした場合、工場出荷状態になりますのでご注意ください

外寸（mm）	W 76.8 × H 76.8 × D 32.7 （スタンド除く）
スタンド（mm）	W 85 × D 85 （実測）
本体質量	165g（スタンド含む）
動作温度	-20℃ ～ 45℃
視野角	110 度
解像度	720P HD（1280 × 720）
防塵防水仕様	IP54
電源	AC アダプタ出力 DC12V 1A
消費電力	最大 12W
外部インターフェイス	LAN ポート × 1
通信規格	Wi-Fi （2.4 GHz、WPA2-PSK/AES のみ対応）
対応 IP	IPv4
写真保存数	1 日最大 500 枚
ビデオ保存数	1 日最大 100 本（15 秒／本）
データ保存期間	30 日間 ※ 30 日を超えたものは自動削除されます。 ※ データのローカル保存可能 ※ 保存数は翌零時にリセットされます。 保存されているその日のデータを削除して も、保存数はリセットされません。
製造元	Sercomm Corporation
製造国	MADE IN TAIWAN

2. 同封物について同封物は以下となっております。

画像 No	品名	数量
①	カメラ本体	1 台
②	LAN ケーブル（1.8m）	1 本
③	AC アダプタ	1 個
④	カメラスタンド	1 個
⑤	電源変換ケーブル（黒色）	1 本
⑥	ペアリング用ケーブル（白色）	1 本
⑦	防水キャップ	1 個
⑧	固定ネジ・固定ネジ用アンカー	3 組



3. 設置場所を確認する

- ◆ IP カメラは、防水仕様ではありません。屋外に設置する場合は、直接水のかからない軒下に設置してください。

4. その他設置前に必ずご確認くださいこと

- ◆ **最初から本設置せず、ゲートウェイの 1.5 m 以内でペアリング作業をして、ペアリング完了後本設置してください。**
- ◆ 赤外線モードでは画面表示が白黒になります。
- ◆ 付属の電源ケーブル以外での給電による動作・安全の保障はできません。
また、IP カメラ本体は PoE 給電に非対応です。
- ◆ 設置時に付属品の LAN ケーブルで長さが足りない場合、市販の LAN ケーブルを代用頂く事も可能ですが、下記 A～E の基準をすべて満たしていることを確認してください。満たしていない場合、動作保証外となります。

➤ LAN ケーブル仕様条件

- A) Cat5eUTP 以上で、PoE 給電対応のケーブルであること
- B) 丸型ケーブル
- C) 単線であること
- D) 断面積仕様が「24 AGW」以上
- E) 長さが 30 m 以内（最大延伸 30 m まで）

● デバイスを設置・設定（ペアリング）する

5. デバイスの事前準備をおこなう

(1) スタンドの取り付け

カメラ本体に LAN ケーブルとカメラスタンドを取り付けます。

(2) 接続方法別事前準備

有線接続もしくは WPS 接続にて IP カメラを追加します。なお、有線接続設定後に、Wi-Fi 接続設定を Taprica で実施することができます。

A) IP カメラを有線接続で追加する場合

※有線接続でペアリング後、本設置の際に Wi-Fi 接続で使用する場合には、下記「B) IP カメラを WPS 接続で追加する場合」の手順の実施が必要となります。

i. IP カメラを準備する

写真を参考に、IP カメラ本体、付属の LAN ケーブル（または推奨ケーブル）、ペアリング用ケーブルの順番で接続します。



ii. Wi-Fi ルーターに有線接続する

ペアリング用ケーブルの LAN コネクタ側は、ゲートウェイを接続している Wi-Fi ルーターに接続、片側は AC アダプタに接続し、電源をコンセントに差ししてください。電源／Wi-Fi ランプとネットワークランプ両方が点滅から点灯に変わる状態になるまで、しばらくお待ちください。

IPカメラ正面から見た
3つのLEDランプの状態



B) IP カメラを WPS 接続で追加する場合

※ 本作業で無線接続するためには Wi-Fi ルーターに WPS 機能が備えられていることが必須となります。

WPS 機能のない Wi-Fi ルーターでは無線接続を実施する場合、一度、「A) IP カメラを有線で接続する」でカメラを設定し、ペアリングを完了したあとに、「9. Taprica でカメラを Wi-Fi 接続設定を実施する」で Wi-Fi 接続設定をおこなってください。

i. IP カメラを準備する

写真を参考に、IP カメラ本体、付属の LAN ケーブル（または推奨ケーブル）、電源変換ケーブル、AC アダプタの順番で接続し、電源をコンセントに差してください。

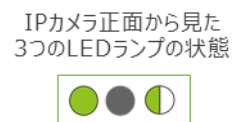
電源／Wi-Fi ランプが点滅から点灯の状態に変わるまで、しばらくお待ちください（約 5 分間）。



ii. WPS 接続モードにする

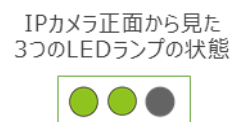
Wi-Fi ルーター側の WPS 設定については、お手持ちの機器マニュアルをご参照ください。

ゲートウェイを接続している Wi-Fi ルーターの WPS ボタンを押し、その後、IP カメラ背面の WPS/リセットボタンをカチッとなるまで深く押し、3 秒以内に離してください。WPS/リセットランプが点滅を開始します。



iii. Wi-Fi ルーターに接続

WPS/リセットランプが消灯し、ネットワークランプが点灯したら接続は完了です。



6. インストーラーアプリで「デバイス登録」をおこなう

「インストーラーアプリガイド」の「デバイス新規登録」の「iCamera」をご確認ください。

※ 新規登録・契約検索または作業依頼受付を完了させ、GW 登録がされている状態であることを確認してください。

うまくいかないときは、後述の【●デバイスをリセットする】をご確認ください。

7. インストーラーアプリで電波強度や品質を確認する

無線接続した場合は特に、[電波強度・品質測定]ボタンを押し、電波強度を確認してください。

※ 実際に取り付ける位置付近までデバイスを移動させ、仮測定をおこなってください。

電波強度が規定値から大きくはずれずる場合、ゲートウェイも含めた設置場所を再検討してください。

➤ 電波強度規定値

※ 規定値外の場合、サポート対象外です。

デバイス種別	RSSI
IP カメラ	-75 dBm 以上 ※参考 Good : -55 dBm 以上 Normal : -75 dBm 以上-55 dBm 未満 Bad : -75 dBm 未満 有線接続した場合は 0 dBm と表示されます。

8. インストーラーアプリでデバイスの動作を確認する

(1) [デバイス動作確認・設定値変更]ボタンを押し、確認したいデバイスの[動作確認]ボタンを押し

(2) デバイスを動作させ、[更新]ボタンを押し、動作履歴が反映されるかを確認する

※ 動作が反映されない場合は、ペアリングが失敗している可能性があります。

[デバイス削除]から一度デバイス削除をおこない、もう一度デバイスをペアリングモードにした上で再度ペアリングをおこなってください。

9. インストーラーアプリでデバイスの設定値を変更する

(1) [デバイス動作確認・設定値変更]ボタンを押し、変更したいデバイスの[設定値変更]ボタンを押し

[設定値変更]のボタンが表示されていない場合は、IP カメラがペアリングできていないか、IP カメラがオフラインである可能性があります。[電波強度・品質測定]で状態を確認してください。

(2) センサー感度を調節する

Taprica の「モーション検知の感度」でユーザーでも調整できます。

「低」が推奨です。

10. デバイスを本設置する

カメラを有線接続で設定した後に、Taprica から Wi-Fi 接続設定をおこなう場合は、本作業は一旦保留し、「9. Taprica でカメラを Wi-Fi 接続設定を実施する」が完了した時点で本作業を実施してください。

i. 設置の準備をする

設置場所を確認し、配線経路の確認や必要に応じて LAN ケーブルの交換等をおこなってください。

◆ 使用する LAN ケーブルについて

付属のケーブル（約 1.8 m）以外で延長等する場合は、以下の要件を満たすケーブルをご購入ください。

推奨ケーブル：Cat5eUTP 以上／芯線断面積仕様が AWG24 単線以上／ケーブル長は最大 30 m

◆ 屋外に設置する場合

防滴仕様のため、屋外に設置する場合は、直接水のかからない軒下に設置してください。

ii. IP カメラを仮設置する

IP カメラを設置希望箇所まで移動させ、電源をコンセントに差ししてください。

iii. 映像を確認する

IP カメラの映像が正しく撮影・保存されるか確認するため、スマートボタンを作成して確認します。Taprica で「ボタン実行時のアクション」に設定したカメラを追加した状態でスマートボタンを新規作成し、実際にスマートボタンを動作させ、映像が正しく撮影・保存されているか確認してください。電源／Wi-Fi ランプの点滅が弱く、数分待っても Taprica に撮影した映像が表示されない場合は、Wi-Fi ルーターの電波が届きやすい位置まで移動させてください。

iv. IP カメラを設置する

映像が問題なく反映されていることを確認したら、据置き、もしくはビス留めで本設置してください。

～防水キャップを取り付ける場合～

v. LAN ケーブルの向きを確認する

防水キャップに、LAN ケーブルを通す向きがイラストで描かれています。LAN ケーブルを通す向きを確認してください。



vi. LAN ケーブルを通す

向きに注意して、LAN ケーブルを防水キャップに通してください。



vii. IP カメラに接続

IP カメラの LAN ポートに、カチッと音になるまで深く差してください。



viii. 防水キャップを装着

水の浸入を防ぐため、防水キャップの口は LAN ポート差込口に覆い被さるように、装着してください。

※ 防水キャップを取り付けていても、取り付け方が不十分であったり、直接水がかかったりした場合は、IP カメラの故障につながりますので、十分にご注意ください。



ix. インストーラーアプリで電波強度・品質を確認する

「3. インストーラーアプリで電波強度・品質を確認する」の方法で電波強度と品質を確認してください。

11. インストーラーアプリでの作業を完了させる

状況に応じて以下のどちらかをしてください。

「インストーラーアプリガイド」もあわせてご確認ください。

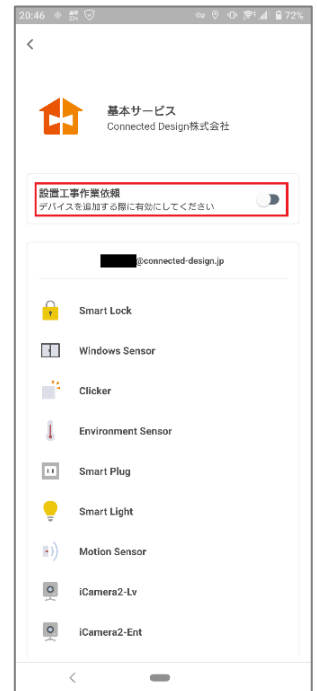
Connected Portal を利用の場合は「Connected Portal ご利用手順書」もご確認ください。

(1) 新規で GW 登録を含め作業をおこなった場合

- i. インストーラーアプリで[ユーザー引き渡し]ボタンを押す。
- ii. Taprica に表示される QR コードを読み込む。または、ユーザーカウントのメールアドレスを入力する。
- iii. インストーラーアプリからデバイスの追加がおこなえないことを確認する。

(2) 既存ユーザーに対して追加デバイス設定をおこなった場合

- i. Taprica で【設定>サービス追加・更新> 基本サービス>「設置工事作業依頼」を無効にする】



- ii. インストーラーアプリからデバイスの追加がおこなえないことを確認する

12. Taprica の設定をする

Connected Portal を利用の場合は「Connected Portal ご利用手順書」をご確認ください。

(1) 動作を確認する

追加したデバイスが正常に動作するか Taprica で確認します。センサー系デバイスはセンサー検知が Taprica に反映されるかどうかを、その他デバイスは Taprica でおこなった操作どおりにデバイスが動作するか確認してください。

(2) デバイスをルームに割り当てる

デバイスを部屋に割り当てます。アプリ下部【ルーム】をタップし、【ルームにないデバイス】をタップします。【ルームにないデバイス】画面にてルーム割り当てをするデバイス名をタップ、【デバイス設定】画面にて【ルーム】をタップ、【ルームの選択】画面にて操作する機器が存在する部屋にチェックをいれ、【保存】をタップしてください。【<】をタップし、【ルームにないデバイス】画面まで戻り、必要な機器の割り当てを完了させてください。



※ 画像は家電コントローラのルーム割り当て時のものですが、どのデバイスでも画面遷移は同じです

【割り当てたいルームがないときは】

ルームを追加することが可能です。【ルーム】画面右上の【+】アイコンをタップ、【ルーム名】画面にて【カスタム名】欄に名前を直接入力してください。



(3) デバイスのルーム割り当てを確認する

アプリ下部【ルーム】をタップし、それぞれのルームにデバイスが正常に割り当てられているか確認してください。

【うまくできないときは】

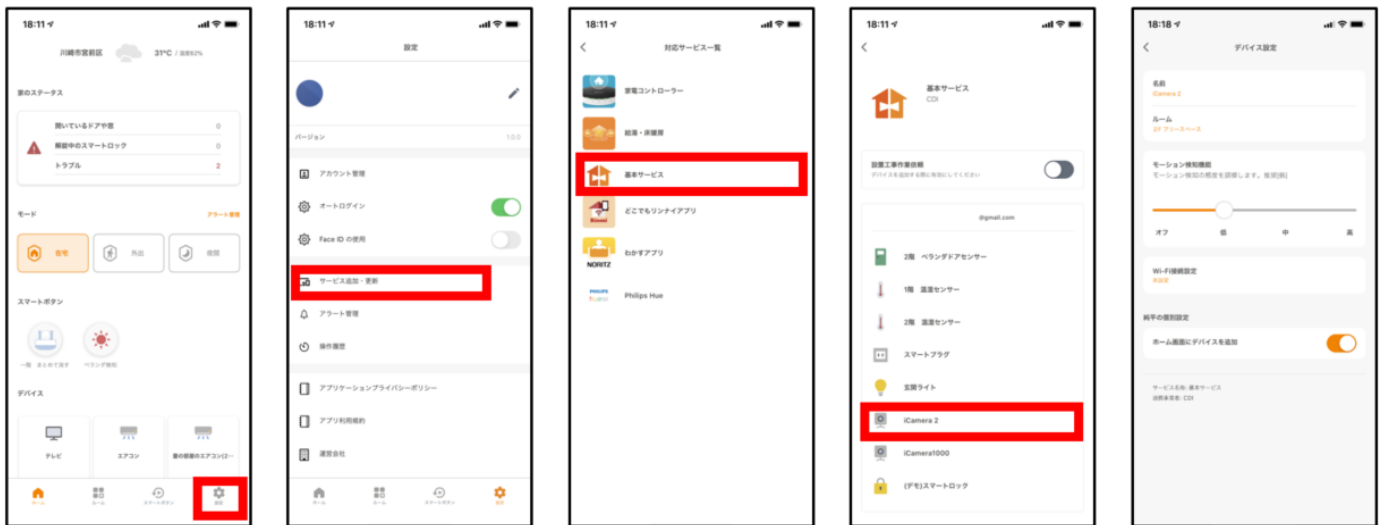
- ◆ デバイスが割り当てられていない場合、再度直前の手順をおこなってください。
- ◆ 一度ルーム割り当てをしたデバイスを別のルームに移したい場合、該当のルーム（例：【リビング】）画面右上の【歯車アイコン】をタップ、【ルーム設定】画面にてデバイス名をタップし、【デバイス設定】画面からは直前の手順を参考に再度割り当てをおこなってください。

13. Taprica でカメラを Wi-Fi 接続設定を実施する

カメラを有線接続で設置した場合、Taprica からカメラの無線接続設定をおこなうことができます。本作業は「7. インストーラーアプリでの作業を完了させる」が完了している必要があります。

(1) カメラのデバイス設定画面を表示する

アプリ下部【設定】をタップし、「サービス追加・更新」をタップします。次に【基本サービス】をタップし、Wi-Fi 接続設定をおこないたいカメラをタップします。



(2) Wi-Fi 接続設定をタップする



IP カメラ iCamera2

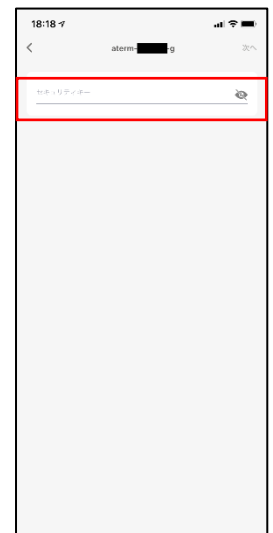
(3) カメラがルーターと有線接続されているか確認する

写真を参考に、IP カメラ本体、付属の LAN ケーブル（または推奨ケーブル）、ペアリング用ケーブルが正しく接続されているか確認します。正しく接続されていることを確認し、カメラ正面の電源ランプ、及びネットワークランプが緑に点灯または点滅していることを確認した上、アプリで「次へ」をタップします。



(4) Wi-Fi 接続したい SSID を選択し、パスワードを入力する

接続したい SSID を選択し、パスワードを入力してください。この時、SSID が表示されない時は「その他のネットワーク」をタップして手動で接続するか、画面右上の「更新」をタップして、再度 Wi-Fi ネットワークの検索を実行してください。



IP カメラ iCamera2

(5) カメラの配線を変更し、通信テストをおこなう

ペアリング用ケーブル（Y 字の白いケーブル）をはずして、写真を参考に、IP カメラ本体、付属の LAN ケーブル(または推奨ケーブル)、電源変換ケーブル、AC アダプタの順番で接続してください。接続が完了し、カメラの電源ランプ及びネットワークランプが緑に点灯または点滅していることを確認した上、Taprica で「次へ」をタップします。



(6) 通信テストが終了したことを確認する

設定に成功すると、画面下部に「Wi-Fi 接続に成功しました」と表示され、「Wi-Fi 接続設定」の項目に、設定した Wi-Fi の SSID が表示されます。その後、4-(1)「デバイスを本設置する」を確認した上で、カメラを本設置してください。



14. インストーラーアプリでペアリング解除する

「インストーラーアプリガイド」の「デバイス削除」をご確認ください。

● デバイスをリセットする

15. リセットの準備をする

IP カメラを電源に接続し、電源／Wi-Fi ランプのみが点灯していることを確認してください。

IPカメラ正面から見た
3つのLEDランプの状態



16. リセットボタンを長押しする

IP カメラ背面の WPS／リセットボタンをカチッとなるまで深く、約 15 秒間長押ししてから離してください。

17. リセット完了を確認する

レンズ左右にある赤い赤外線 LED が一瞬点灯し、正面左側の電源／Wi-Fi ランプと真ん中のネットワークランプの両方が点灯したことを確認できれば、正しくリセットされたことを示しています。